

皆さまいかがお過ごしでしょうか。神奈川ダイハツの松川です。例年より長いゴールデンウィークが終わり、新元号「令和」の時代となりました。今年のゴールデンウィークは10連休の方も多かったと思います。思い切って海外で羽を伸ばした方もいらっしゃるでしょう。実は、私も4月初めに「シンガポール」へ行ってまいりました。「ダイハツベストピット店旅行2019 inシンガポール」に参加させていただいたのですが、気温は33°Cで蒸し暑く、一足先に夏を満喫した気分になりました。今回はその模様をお伝えしようと思います。



今年のダイハツベストピット店旅行は、約1,300名で3班に分かれ、4日間の旅を楽しみました。シンガポールは東京23区とほぼ同じ国土面積。中心街から1時間ほどでどこへも行ける観光しやすい国です。多彩な食文化でも有名ですね。旅行で楽しみなことは人それぞれと思いますが、「食」はやはり重要なポイントだと思います。

1日目は到着が夕方だったので、まずは夕食へ。宿泊ホテルの「マンダリン・オーチャード・シンガポール」の中にあるレストランでとてもとても大きなステーキを堪能しました。(あまりの大きさに驚きすぎて写真を撮り忘れてしまいました…) その後、「ロングバー」にてお酒を交えながら参加者同士で歓談いたしました。



2日目は、歴史を観光するコースや、ショッピングを楽しむコース、島を観光するコースなど、各々の希望したコースで観光しました。左の写真は、ケーブルカーでセントーサ島を観光したときの写真です。(歩きすぎて疲れてしまい、その後マッサージに行く方もいらっしゃったようです)

夕方にはスペシャルパーティーの会場「リゾートワールド・セントーサ・コンベンションセンター」へ向かい、マーライオンパネルの前で集合写真を撮りました。



3日目も各々好きなコースを選んで観光。右の写真はシンガポール動物園・リバーサファリ観光に行ったときの写真です。参加者に感想をきいたところ、ホワイトタイガーは見れなかったけれど代わりに可愛らしいパンダに癒されたとのことでした。

夜には飛行機に乗って帰国するので夕食が最後のイベントとなりました。こちら各々の選択したコースによってレストランが異なるのですが、私は中華料理を堪能いたしました。しかし、またしても食事の写真を撮り忘れてしまいましたので、他のレストランで食事をした参加者から写真をいただきました。それが下の写真です。「レッドハウスチリクラブ」の「とっても辛い蟹料理」です。レストラン名からも想像できますね…!



成田に着いたのは朝方。雨が降っており、気温は8°C。気温差に体調を崩さないか心配になりました。(大丈夫でした)日本もあと数か月で「夏」になります。今年はエルニーニョ現象をうけて例年より猛暑日が少ないと予想されていますが、水分補給/塩分補給は忘れないよう心がけたいと思います。

さて、冒頭で述べましたが新しい時代「令和」が始まりました。平成は「ETC開始」「チャイルドシートの義務化」「ブレーキ制御技術の進化」等々、この約30年の間に目まぐるしく変化しました。最近では、高齢化社会における車のあり方をメディアで取り上げる事が多くなり、自動運転技術の早期実用化が望まれています。新しい時代「令和」になって自動車業界がどのように変わっていくのか楽しみな反面、急激な進化に対応できるか不安な面もあります。

しかし、いつの時代も「安全・安心の需要」はなくなりません。神奈川ダイハツはこれからも皆さまのカーライフが安全・安心で豊かなものになるよう、全力でサポートさせていただきます。

新時代「令和」も神奈川ダイハツをよろしく願いいたします。